総務生活委員会会議録

- 1 日 時 令和7年10月2日(木曜日) 開会 午後1時00分 閉会 午前1時15分
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席又は欠席した委員の氏名

(出席) 委員長 小 西 利 一 副委員長 荒 木 将之介 川鱶仁宣 委員 委 員 竹下かなこ 三上周治 岡崎亨一 IJ IJ 髙 谷 幸 男 剣 持 堅 吾 IJ IJ

4 職務のため出席した議会事務局職員の職氏名 議会事務局長 小 原 純 同庶務調査係主事 柴 田 美緒子

- 5 説明のため出席した者の職氏名 なし
- 6 協議事項及びその結果
 - ・正副委員長の互選について委員長 小 西 利 一副委員長 荒 木 将之介
 - ・議会運営委員の互選について

高 谷 幸 男荒 木 将之介小 西 利 一

・広聴広報委員川 鰭 仁 宣竹 下 かなこ

- ・閉会中の継続調査については、別紙の調査事項を継続調査とすることに決定
- ・所管事務調査の開催日時,開催場所並びに当局への説明員の出席要求及び,資料要求について委員長に一任と決定
- ・委員派遣の派遣委員、日時、場所、目的、経費等について委員長に一任と決定
- ・委員会への参考人招致,人選,日時,場所,意見を聴く案件については,委員 長に一任と決定
- 7 協議経過の概要 別紙のとおり

開会 午後1時0分

○剣持堅吾臨時委員長 ただいまから総務生活委員会を開会いたします。

本日の出席は8名であります。

私が年長のため臨時委員長の職務を行いますので、よろしくお願いいたします。

これより、委員長の互選を行います。

この際、しばらく休憩をいたします。

休憩 午後1時1分 再開 午後1時1分

○剣持堅吾臨時委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

本件について御意見があれば御発言を願います。

岡崎委員。

○岡崎亨一委員 どなたが委員長がいいというのは、ちょっと置いとかせていただいて、前回の常任委員会を決める際に、そのときには1期生、今の2期生に当たる方がそのときは6名いらっしゃったんですけども、我々期数の先輩に当たる人間はやはり後輩に当たる方たちを平等に扱いたいということが一番の主眼であり、2期の前半では委員長にならずに2期の後半からは、これ暗黙でありますけども、2期の後半からは委員長はいいんだろうという話だったところが、文教福祉委員会において1期生の、今の2期生に当たる方を副委員長にし、また議会運営委員会に出したという経緯があります。これを3委員会で同じ形で進めるのならいいんですけども、やはり先輩として後輩を平等に扱うためには、今回も今までの申合せに倣うのか、それとも2期の前半でも3委員会とも委員長を認めるのか、そこが問題であると思います。

今までどおりでいけば、2期の前半に当たる方を副委員長で、じゃあどうするかと、1期生は正 副委員長にはなれませんから、経験のある方が委員長を買って出るのが一番かなと。ですから、3 委員会が私はあくまでも横並びにこの人事を決めていくのが一番の主眼ではないかなと、重点事項 ではないかなと思っておりますので、そのあたりを文教福祉委員会には私ははっきりと村木委員、 そして産業建設委員会においては深見委員にちょっとお話をしたところであります。

以上です。

○剣持堅吾臨時委員長 ほかに何かありますか。 高谷委員。

○髙谷幸男委員 今の岡崎委員と同じ考え方ですが、やはりどの委員会も同じような考え方を持って委員長、副委員長を決定したほうがいいんじゃないかという考え方です。ですから、2年前にもトラブルがあって、大変であったと思いますんで、今回はスムーズにこれが行くようにしていきたいなということが一つと、もう一つは例えば委員長、副委員長に立候補というか、私にさせてほしい、私がしたいんだという方がおられるかどうか、その辺のことも相談すればいいかなと、こう思っております。

以上です。

○剣持堅吾臨時委員長 ちょっとしばらく休憩いたします。

休憩 午後1時4分

再開 午後1時8分

- ○剣持堅吾臨時委員長 それでは、休憩を閉じて再開をいたします。岡崎委員。
- ○岡崎亨一委員 私のほうから委員長、副委員長について推薦を述べさせていただきます。 総務生活委員会の我が委員会の委員長に小西利一委員、副委員長に荒木将之介委員を推薦したい と思います。お諮りください。
- ○剣持堅吾臨時委員長 今岡崎委員が言われましたように、委員長に小西利一委員、副委員長に荒 木将之介委員ということで、どうですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○ 剣持堅吾臨時委員長 異議なしということでございますので、そのように決定をいたしました。 それでは、委員長と交代をいたします。御協力ありがとうございました。

休憩 午後1時9分

再開 午後1時10分

○小西利一委員長 休憩を閉じて、次に議会運営委員会委員の選出を行います。

なお、常任委員会の委員長は議会運営委員会の委員になる旨の申合せがありますので、念のため 申し上げておきます。

では、本委員会から選出する議会運営委員会委員2名の互選について御意見があれば御発言願います。

この際、しばらく休憩いたします。

休憩 午後1時10分

再開 午後1時10分

- ○小西利一委員長 休憩を閉じて、もう一度互選のほうをよろしくお願いします。岡崎委員。
- ○岡崎亨一委員 我が総務生活委員会より議会運営委員会委員には荒木副委員長と剣持委員を推薦 いたします。お諮りください。
- ○小西利一委員長 ただいま岡崎委員のほうから議会運営委員会のメンバーに剣持委員と荒木委員 の2名が推薦されましたが、これに異議はありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 剣持委員と荒木委員が議会運営委員会の委員に任命されました。ありがとうございました。決定いたしました。

次に、広聴広報委員の選出を行います。

本委員会から選出する広聴広報委員の2名の互選について御意見があれば御発言願います。 しばらく休憩いたします。

休憩 午後1時11分

再開 午後1時12分

○小西利一委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りします。

広聴広報委員に三上委員と川鰭委員、竹下委員を選出いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 ありがとうございます。御異議なしと認めます。

よって、広聴広報委員に三上委員と川鰭委員、竹下委員を選出することに決定いたしました。次に、所管事務調査事項についてお諮りいたします。

本委員会の所管事務調査事項はお手元に配付のとおり決定したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

じゃあ一覧表を御覧いただきたいと思います。

もう読み上げませんので、皆さん見といてください。10項目あります。御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

次に、閉会中の継続調査についてお諮りいたします。

ただいまの所管事務調査について、議長に対し調査終了まで閉会中の継続調査の申出をしたいと 思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

ただいま調査終了まで閉会中においても所管事務調査を行うことに決定いたしましたが、この間の開催日時、開催場所並びに当局への説明員の出席要求及び資料要求について委員会で決める必要があります。

お諮りいたします。

これらのことについては委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長に一任と決定いたしました。

次に、委員派遣についてお諮りいたします。

閉会中に所管事務調査事項を調査するためなどの委員派遣を行う必要が生じた場合は、議長に委員派遣承認要求を行うこととし、派遣委員、日時、場所、目的、経費等については委員長に御一任願えますか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長に一任と決定いたしました。

次に、参考人招致についてお諮りいたします。

請願、陳情の審査の際に請願者、陳情者の発言の機会を設けるとともに、より充実した審査を行うため、参考人として委員会への出席をお願いすることといたしております。

なお、請願者、陳情者の委員会への参考人招致は強制ではなく本人の希望となりますが、参考人として出席を要請するには、参考人の相手方、日時、場所、意見を聴く案件などを、あらかじめ委員会で議決しておく必要があります。

お諮りいたします。

請願、陳情の審査など必要に応じて参考人の出席を求め、意見を聴くこととし、その人選、日時、場所、意見を聴く案件については委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小西利一委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長に一任と決定いたしました。

これをもちまして、本委員会を閉会いたします。

閉会 午後1時15分